

化競丑滿鐘



上

二七三



著作堂主人
馬琴先生戲
編

耕書堂旧藏之梓

ふろしち



山水天杓三眼見
越の両家と乱とそ
こまのひ患臣の爲は
誅せらる



平人又権



見祇家の忠臣
静雪友



波も波に

正多

多

多

枯

花

八
修
女
画



四
不
和

狸和尚勸化帳
化地藏畧縁記

化競丑満鐘

曲亭馬琴五夫直作

上の巻

化の川系に

醒る風雲の秋の夜の本もあけぬと
の毛のふりまのちのちとわたりて
おぼろの月影のうらやまの夜は
くちをふりまの流るる雲をひき
くの雲をひきとるふりまの雲をひき

[illegible][illegible]



[illegible][illegible]

[illegible][illegible]

[illegible]

化之十一

[illegible]

[illegible][illegible]

[illegible][illegible]

[illegible][illegible]

[illegible][illegible]

天不滅也



天不滅也

天不滅也